

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

| | 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | |
|---|-------------------------------|---------------|--------|------|--------|------|---------|----|---|---|--|-----|------|-----|-----|---------------|--------------|-------|---|-----------------|--|--|----------|--------|-----------------|-----------------|-----------|--|--|--|--|
| | | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | 本省 | 内容・テーマ | 役職別 | | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | | | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 国家公務員合同初任研修 (内閣人事局と人事院の共催) | ○ | | | | | | ○ | 本府省において主に政策の企画立案等の業務に従事することが想定される新規採用職員について、国民全体の奉仕者として必要な倫理感、使命感の自覚を促し、国民全体の視点から施策を考えるための見識をもつとともに、政府全体として施策に取り組めるよう相互理解を深め、一体感を体得させる。 | ・内閣総理大臣、人事院幹裁の訓示・公務員の基本・行政と公務員の在り方・先輩職員を囲んで | 国家公務員採用試験の結果に基づき採用され、職務の給を行政職俸給表(一)2級(これに相当するものも含む。)に決定された職員で内閣人事局人政政策統括官及び人事院公務員研修所所長が承認する者 | ○ | ○ | | | | | ○ | 対象者全員 | 対面 | 令和7年 4月3日、4日 | - | 2日 | 1回 | 900人程度 | - | 内閣人事局・人事院 | | | | |
| 2 | 新任幹部セミナー | ○ | ○ | | | | | | 新たに幹部職員として本府省等の審議官級に昇任した者等について、有識者による講演等により、内閣の重要な方針に関する理解の深化とともに、政府における働き方改革の一層の推進を図る。 | ・人事政策統括官による講演・外部有識者による講演 | 新たに本府省等の審議官級に昇任した職員(外局、地方支分部局、施設等機関等を含む。) | ○ | ○ | ○ | | | | | 対象者全員 | eラーニング | 令和7年 9月上旬～10月下旬 | 2か月程度 | 2時間20分程度 | 1回 | 250人程度 | Youtube(学びのひろば) | 内閣人事局 | | | | |
| 3 | 新任管理者マネジメント研修 | ○ | ○ | | | | | ○ | 本府省等の新任管理者(室長級)に、管理者として求められる基礎知識を習得させるとともに、必要とされるマネジメント能力の向上を図る。 | ・管理職に求められる基礎知識・国家公務員のためのマネジメントマニフェストに基づく人材開発や組織開発等に関する基礎知識・多面観察による自身のマネジメント実践状況の可視化・課題の発見、受講者同士の議論を通じた内省・概念化・改善行動の実践の体験 | 新たに本府省等の府省令職(室長級)に昇任した職員 ※eラーニングについては、同時に昇任した地方支分部局、施設等機関等の職員にも提供する | ○ | | | | | ○ | 対象者全員 | eラーニング ・オンライン(双方含む) | 令和7年 8月中旬～12月下旬 | ・事前課題(eラーニング):8月中旬～9月中旬 ・前半研修:9月中旬～9月下旬 ・経験学習期間:10月上旬～11月中旬 ・後半研修:12月上旬～12月下旬 | ・eラーニング 40分程度の動画2本を視聴 ・前半研修:3回(いずれか1回に参加) 後半研修:4回(予定。 いずれか1回に参加) | 600人程度 | - | 内閣人事局 | | | | | | |
| 4 | 幹部候補育成課程 中央研修(係長級) | ○ | ○ | ○ | | | | | 管理職員に求められる政策の企画立案及び業務の管理に係る能力の育成を図る観点から、各府省等の係長級の幹部候補育成課程対象者に対し、所属府省等を超えたものの見方や考え方、各種政策課題の捉え方、幅広い視野、中長期的視点等をかん養させ、企画立案やマネジメントの基礎的な能力の向上を図る。 | ・幹部職員による講義・政府の重要政策、関係機関との連携に関する講義・マネジメントに関する講義・外部有識者による講義・先輩職員(公務員OB)による講義 | 各府省等の係長級の幹部候補育成課程対象者 | ○ | ○ | | | | ○ | 希望・推薦 | ・eラーニング ・オンライン(双方含む) ・対面(希望者のみ) | 令和7年 10月～令和8年1月 | - | 1時間程度の講義動画2本、20分程度の動画を9本視聴 | 1回 | 800人程度 | - | 内閣人事局 | | | | | |
| 5 | 幹部候補育成課程 中央研修(課長補佐級) | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 管理職員に求められる政策の企画立案及び業務の管理に係る能力の育成を図る観点から、各府省等の課長補佐級の幹部候補育成課程対象者に対し、幅広い視野や中長期的視点等をかん養させるとともに、業務運営や組織統率に必要なリーダーシップ及びマネジメントについて理解を深めさせる。 | ・幹部職員による講義・政府の重要政策、関係機関との連携に関する講義・マネジメントに関する講義・外部有識者による講義・先輩職員(公務員OB)による講義 | 各府省等の課長補佐級の幹部候補育成課程対象者 | ○ | ○ | | | | ○ | 希望・推薦 | ・eラーニング ・オンライン(双方含む、希望者のみ) ・対面(希望者のみ) | 令和7年 10月～令和8年1月 | - | 1時間程度の講義動画2本、20分程度の動画を9本視聴 | 1回 | 800人程度 | - | 内閣人事局 | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| 名 称 | 分野 | | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | | |
|--|---------------|--------|------|--------|------|---------|--------|------|----|---|--|--|---------|------|-----|-----|-------|-----|-------|------|----------|--------------------|-----------------|------------|---------------|---|--------------|-----------------|-----------------|-----------|--|--|--|--|
| | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | | | | | 本省地方別 | | 役職別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | 健康管理 | | | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | | |
| 6 鮫部職員のための障害者差別の理解促進研修(仮称) (内閣人事局と内閣府の共催) | ○ | | | | ○ | | | | ○ | 旧優生保護法により、多くの方が特定の疾病や障害を有すること等を理由に優生手術等を受けることを強いる。耐え難い苦痛と苦難を受けてきたことへの反省を踏まえ、障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向け、政策の方向性を決定する幹部に対し、障害に関する理解や障害者差別の解消に関する理解を促進する。 | ・障害の定義、障害者差別の禁止の具体的な内容、障害の特性等についての基礎知識 ・旧優生保護法の歴史的経緯 ・障害当事者を講師とし、障害者の実体験を取り上げた事例検討 | 本府省等の審議官級以上の職員(外局、地方支分部局、施設等機関等を含む)、その他、役職を問わず全ての職員による受講を強く推奨する。 | ○ ○ ○ ○ | | | | | | | | | 対象者全員 | eラーニング | 令和7年 10月以降 | - | 詳細は検討中 | 詳細は検討中 | 1,000人程度 | Youtube(学びのひろば) | 内閣府・内閣人事局 | | | | |
| 7 人事評価eラーニング | | ○ | | | | | | | | 人事評価の目的や考え方、適正な評価手順、評語区分の趣旨等、人事評価制度に係る統一的理解が求められる内容を反復学習(定期点検)することを通じ、人事評価の仕組みを円滑・着実に機能させる。 | 人事評価を行うことの目的や考え方、基本的な手順、目標設定、評価方法、評語区分の意味、評語のレベル感等の学習 | 人事評価の評価者となっている職員全員、人事評価の調整者となるっている職員全員など | ○ ○ | | | | | | | | ○ | 対象者全員 | eラーニング | 令和7年 6月以降 | - | [標準コース]:30分程度 [練習コース]:10分程度 [調整者コース]:5分程度 | 1回 | 40,000人程度 | Youtube(学びのひろば) | 内閣人事局 | | | | |
| 8 人事担当者向け人事評価研修 | | ○ | | | | | | | | 各府省等における人事評価制度に関する評価者向け研修の実施を支援するため、評価者に伝えるべきポイントやスキル、研修材料等の共有、演習の体験、制度運用に関する意見交換等を実施する。 | ・外部講師による人事評価研修の進め方や評価者に伝えるべきポイント等の講義 ・人事評価の留意点の説明 ・評価の目線合わせの演習(グループワーク) ・人材育成のための演習(面談ロールプレイ) ・人事評価制度の現場での運用に関する意見交換 | 人事担当(人事評価制度担当)職員 | ○ ○ | | | | | | | ○ | 対象者全員 | ハイブリッド方式(対面+オンライン) | 令和7年 7月以降 | - | 4時間程度 | 24回(対面14回、オンライン10回) | 700~1,000人程度 | Youtube(学びのひろば) | 内閣人事局 | | | | | |
| 9 シニア職員の意識改革のための「キャリア・シフトチェンジ」ワークショップ | | ○ | | | | | | | ○ | 定年が段階的に引き上がっていくことを踏まえ、①各府省等へ人事担当者に対し、シニア職員の貢献意欲を向上させるための取組を独自に実施する上での参考となる情報を提供する(セミナーの体験、開催口頭情報の提供、各府省等担当者間の意見交換)。 ②予算の確保等、様々な事情により各府省等が自らの職員に対して十分に研修を実施できない場合に、内閣人事局から直接、その機会を提供する。 ③②を通じて、60歳を控えた職員に對し、役職定年による降伏など環境の変化が見込まれる60歳以後も、能力を存分に發揮し、意欲を持って活躍し続けることができるよう支援する。 | シニア職員の活躍に向けた、講師からの講義、個人ワーク、グループ討議の実施 | 各府省等の人事担当者 ・60歳を控えた職員 | ○ ○ | | | | | | | ○ | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方向含む) | 令和7年 5月~令和8年1月 | - | 6時間程度 | 12回(対面4回、オンライン8回) | 各回24人程度 | - | 内閣人事局 | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | |
|-----|-------------------------------|--------|------|--------|------|---------|----|--------|---|--|--|---|---|----|----|-----|-------|------|----------|------------|-----------------|-------|------------------|-----------------|-------------|---|----|------------------------------|-----------------|-------|
| | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | 本省 | 役職別 | | | | | | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | | | |
| | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | | ハラスメント | 健康管理 | 服務・倫理 | その他の | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 職場復帰支援・再発防止に関する担当者のための研修会 | | | | | | ○ | | メンタルヘルス不調が原因で長期病休中の部下等の職場復帰を支援し、再発を防止する。 | 長期病休者の職場復帰、再発防止に係る知見や、健康管理との連携の方法を習得させる。 | 各府省等において長期病休の部下を持つ又は対応が必要となる管理監督者、厚生担当・人事担当者等 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方向含む) | 令和7年 6月～令和8年1月 | - | 3時間程度 | 2回 | 対面:50人程度 オンライン開催:1,000人程度 | 未定 | 内閣人事局 |
| 16 | 健康に対する意識啓発講演会 | | | | | | ○ | | 国家公務員の健康に対する意識を啓発し普及させる。 | 国家公務員健康週間(10月1日～7日)において、以下の講演会を実施・女性の健康 等 | 本府省、地方支分部局等職員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方向含む) | 令和7年 10月 | 令和7年10月第1週目 | 2～3時間程度 | 2回 | 各回1,000人程度 | 未定 | 内閣人事局 |
| 17 | eラーニングによる女性特有の健康課題と健康管理に関する研修 | | | | | ○ | ○ | | 性差に応じた健康課題と健康管理について、職場の管理、監督を行う立場にある者が理解を深め、職場環境の向上を図る。 | 女性特有の健康課題と健康管理 | 各府省等の新任管理監督職の職員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 対象者全員 | eラーニング | 令和7年 検討中 | - | [初級者編] 15分程度 [中級者編] 12分程度 [管理職にできるサポート編] 5分程度 | 1回 | 6,000人程度 | Youtube(学びのひろば) | 内閣人事局 |
| 18 | eラーニングによる新任管理者等のためのメンタルヘルス講習 | | | | | | ○ | | 職員が心身ともに健康で安心できる職場環境づくりの取組や職場におけるメンタルヘルスケアを推進する。 | 管理監督者に対し、メンタルヘルスケアに関する知識を習得させる。 | 各府省等において独自に実施する研修を受講できない新任幹部職員、課長、室長、課長補佐、係長等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | eラーニング | 令和7年 10月頃 | 受講期間は3か月程度 | 1時間程度 | 1回 | 10,000人程度 | 内閣人事局提供のLMS | 内閣人事局 |
| 19 | eラーニングによる新任管理者等のためのハラスマント防止講習 | | | | | ○ | ○ | | セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスマント及び妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスマントの防止に関する基礎的な知識を取得させる。 | セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスマント及び妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスマントの防止に関する基礎的な知識を取得させる。 | 各府省等において独自に実施する研修を受講できない新任幹部職員、課長、室長、課長補佐、係長等 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | eラーニング | 令和7年 10月頃 | 受講期間は3か月程度 | 1時間程度 | 1回 | 10,000人程度 | 内閣人事局提供のLMS | 内閣人事局 |
| 20 | 初任行政研修 | ○ | ○ | | | | ○ | | 本府省において主に政策の企画立案等の業務に従事することが想定される新規採用職員について、①倫理観・使命感の涵養、②行政ニーズの多様化国際化等への対応、③セクショナリズムの弊害の排除を基本的な視点として、国民全体の奉仕者としての自覚・国民全体の視点から施策を行ったための基礎的・素養・見識を養うとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・公務員の在り方(講義、小論文作成) ・公務員倫理、人権 ・行政政策事例研究または政策問題研究 ・コミュニケーション、特別講義 ・地方自治体実地体験または被災地復興・プログラム ・国際行政の現場、市民協働に関する演習 ・現場訪問 | 国家公務員採用試験の結果に基づき採用され、職務の級を行政職給表(一)級(これに相当するものと含む。)に決定された職員のうち、将来、本府省において主に政策の企画立案等の業務に従事することが想定されると各府省が推薦する者 | ○ | ○ | | | | | | | | ○ | 対象者全員 | 対面又はオンライン(双方向含む) | 令和7年 5月8日～7月18日 | - | 1日(オンライン)+4日間(通勤)+4日間(地方)+1週間(合宿) | 7回 | 約800人(120人×7コース) | - | 人事院 |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

| 名 称 | 分野 | | | | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対象者 | | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | | | | |
|--------------------------|---------------|--------|------|--------|------|---------|--------|------|------|----|--|---|---|-----|-----|------|-----|-----|-------|-------|-----------------|--|----------|--|-----------------|-----------------------------|------|-----------------|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | | | | | | | 本省地方別 | | 役職別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | 健康管理 | サービス | 倫理 | | | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 初任行政フォローアップ研修 | ○ ○ ○ | | | | | | | | | | 本府省において主に政策の企画立案等の業務に従事することが想定される。採用後おもね2年を経過した職員を対象として、自らの立場・使命・役割を確認し、行政官としての在り方や今後の課題を認識するとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・公務員としての2年間を振り返る(班別討議、個人レポート作成) ・ファシリテーションまたはマネジメントによる政策の企画立案等の業務に従事するとが想定されると各府省が推薦する者 ・先輩職員を囲んで | 初任行政研修受講から2年経過した職員のうち、将来、本府省において主に政策の企画立案等の業務に従事する者 | ○ ○ | | | | | ○ ○ | 対象者全員 | 対面 | 令和7年 9月2日～10月31日 | - | 4日間(合宿) | 6回 | 約700人(120人:6コース) | - | 人事院 | | | | | | | | | | |
| 22 行政研修(課長補佐級) | ○ ○ | | | | | | | | | | 各府省の課長補佐級の職員で政策の企画立案等の業務に従事する者について、国民全体の奉仕者としての使命感を確立し、国民全体の視点から施策を行えるよう行政的視野、判断力、企画立案能力、管理的能力、社会的見識等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・政策課題研究 ・個別政策研究 ・マネジメント研究または有識者からの講義 | 本府省課長補佐級に昇任後、概ね1年以内の職員のうち、本府省において政策の企画立案等の業務に従事する者 | ○ | | | | ○ | | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方含む) | 令和7年 9月16日～19日 10月21日～24日 12月9日～12日 令和8年 2月24日～27日 | - | 4日間(合宿、通勤又はオンライン) | 4回 | 各回約60人(民間企業等からの参加を含む) | - | 人事院 | | | | | | | | | | |
| 23 行政研修(課長補佐級リーダーシップ研修) | ○ ○ | | | | | | | | | | 各府省の課長補佐級の職員で、将来、本府省幹部職員として行政運営の中核を担うことが期待される者について、府省の枠組みを超えた国民全体の奉仕者としての使命感・責任感、社会情勢の変化に対応し、新たな行政政策をリードする意思と能力、国際社会におけるプレゼンの発展に資する国際感覚等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・行政の在り方 ・個別政策研究 ・共同研究 ・東大EMPと連携カリキュラム ・行政現場学習 ・リーダーシップ、マネジメント研究 | 政策の企画立案等の業務に従事する者 半ばの本府省課長補佐級の職員で、各府省が将来の本府省幹部職員として計画的に育成しようとしている者 | ○ | | | | ○ | | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方含む) | 令和7年 8月20日～22日 9月4日 10月6～8日 11月5日～7日 12月3日～5日 令和8年1月20日 | - | 合宿3日間、東大EMP1日、現場学習3日間、通勤3日間、合宿3日間、通勤1日 | 1回 | 約25人 | - | 人事院 | | | | | | | | | | |
| 24 行政研修(課長補佐級)国際コース | ○ | | | | | | | | | | 各府省における国際的人材の育成を図るために、海外での勤務・修学経験を有する課長補佐級の者を対象に、英語による発表や議論等を通じて、英語での意思伝達及び説得能力の向上を図る。また、我が国の置かれている現状に関する認識を深め、所轄分野での対外交渉業務等に携わるための行政的視野、判断力、企画立案能力、交渉力、国際感覚等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・英語の理論的世界 ・個別政策研究 ・有識者からの講義 | 各府省の課長補佐級の職員のうち、海外の大学院への留学経験者及び在外勤務経験者で、国際業務に専門的に携わる意欲のある者 | ○ | | | | ○ | | 希望・推薦 | 対面 | 令和8年 2月18～20日 | - | 3日間 | 1回 | 30人(民間企業・外国政府等からの参加者を含む) | - | 人事院 | | | | | | | | | | |
| 25 行政研修(課長補佐級)女性管理職養成コース | ○ ○ ○ ○ | | | | | | | | | | 各府省の課長補佐級の職員で、近い将来、本府省の管理職員として行政運営の一員を担い、後に続々女性管理職員のモデルとなることが期待される者について、必要なマネジメント能力の涵養を図る。また、我國の置かれている現状における女性の働き方にについて認識を深め、国民全体の奉仕者としての職責の自覚や使命感を確立するとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・管理職の役割を考える ・先輩職員を囲んで ・これらの管理職のためのコーチング研修 ・マネジメント研究 ・今後のキャリアアップのための自己マネジメント力 | 各府省の課長補佐級の女性職員で、本府省の管理職候補として各府省が推薦する者 | ○ | | | | ○ | | 希望・推薦 | 対面 | 令和8年 1月28日～30日 | - | 3日間 | 1回 | 40人(民間企業等からの参加者を含む) | - | 人事院 | | | | | | | | | | |
| 26 行政研修(課長級)課長力向上コース | ○ ○ | | | | | | | | | | 各府省の課長級の職員について、国民全体の奉仕者としての使命感の高揚を図り、組織統率力、人材育成力、危機管理能力及び政策の実現に必要な对外的説明能力を充実させるとともに、研修員相互の理解と信頼を深める。 | ・有識者からの講義 ・個別マネジメント研究 ・職場で実践すべき課題設定、職場での実践結果の共有とその発展 | 本府省課長級に昇任後、概ね3年以内の職員のうち、本府省において組織管理の中核を担うことが期待されている者 | ○ | | | ○ | | | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 8月25日、9月25日 10月15日、11月18日 令和8年1月14日～16日、2月13日 | - | 2日又は4日(通勤) | 3回 | 約25人または約45人(民間企業等からの参加者を含む) | - | 人事院 | | | | | | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | | | |
|------------------------|---------------|--------|------|--------|------|---------|--------|----|---|---|---|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------------|-----------------|---|---------|--------------------|-----------------|----------------------|-----|-----|--|--|--|--|--|--|
| | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | | | | 本省地方別 | | | | | | | 役職別 | | | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | | |
| | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | | | 本 省 | 地 方 | 局 長 級 | 審議官級 | 課 長 級 | 室 長 級 | 課 長補佐級 | 係 長 級 | 係 員 級 | その 他 | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 行政研修(係員級特別課程) | ○ | | ○ | | | | | ○ | 国家公務員採用Ⅱ種試験、国家公務員採用Ⅲ種試験又は国家公務員採用一般職試験等によって採用され、勤務成績優秀な係員に対しての自覚、国民全体の視点から施策を行うための基礎的要素、見識を養うとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、将来の幹部職員への登用を視野に入れた育成に資する。 | ・政策課題研究 ・公務員倫理を考える ・英語のオペレーティングシステムを学ぶ ・有識者からの講義 ・小論文作成 | ・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち係長昇任直前の職員 ・計画的育成者 ・有識者からの講義 ・小論文作成 | ○ | | | | | | ○ | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 11月17日～21日 12月15日～19日 | - | 5日間(合宿または通勤) | 2回 | 各回約60人 | - | 人事院 | | | | | | |
| 28 行政研修(係長級特別課程) | ○ | ○ | | | | | | | Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員の幹部職員への登用の推進に関する指針に基づき、各府省が幹部登用に向けて計画的に育成しようとしている本府省の係長級の職員について、国民全体の奉仕者としての使命感、国民全体の視点から施策を行うための基礎的要素、行動的特徴、企画立案能力、社会的識見等の向上を図るとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、登用の着実な推進に資する。 | ・政策課題研究 ・個別政策研究 ・マネジメント研究又は有識者からの講演 ・小論文作成 | ・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち本府省に勤務する者で計画的な育成が図られていない者 ・概ね年齢35歳以下の者 | ○ | | | | | | ○ | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方含む) | 令和7年 12月1日～5日 令和8年1月19日～23日 令和8年2月16日～20日 | - | 5日間(合宿、通勤またはオンライン) | 3回 | 各回約50人 | - | 人事院 | | | | | | |
| 29 行政研修(課長補佐級特別課程) | ○ | ○ | | | | | | | Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員の幹部職員への登用の推進に関する指針に基づき、各府省が幹部登用に向けて計画的に育成しようとしている本府省の課長補佐級の職員について、国民全体の奉仕者としての使命感を確立し、国民全体の視点から施策を行うための基礎的要素、行政的視察、判断力、企画立案能力、管理的能力、社会的識見等の向上を図ることとともに、研修員相互の理解と信頼を深め、登用の着実な推進に資する。 | ・政策課題研究 ・個別政策研究 ・マネジメント研究又は有識者からの講演 ・リーダーシップ | ・Ⅱ種・Ⅲ種等採用職員のうち本府省に勤務する者で計画的な育成が図っていない者 ・概ね年齢45歳以下の者 | ○ | | | | | ○ | 希望・推薦 | 対面 | 令和8年 2月2日～6日 | - | 5日間(通勤) | 1回 | 約60人 | - | 人事院 | | | | | | | |
| 30 幹部行政官セミナー(アスペンメソッド) | ○ | ○ | | | | | | | 行政を取り巻く環境や、国民の意識が大きく変化する中で、複雑・高度化する行政の舵取りは、一層困難なものとなっており、幹部行政官には、深い教養に根ざした洞察力と諒解公務員としての高い倫理性が今まで以上に求められていることから、様々な古典を教材とする思考型プログラム(アスペンメソッド)により、優れた思想や人間的価値の本質を探る中で、現社会の複雑な課題・問題に対応できる新たな高次のリーダーシップの養成に資する。 | ・様々な古典を教材とする思考型プログラム | 本府省審議官級及び筆頭課長級職員 | ○ | | ○ | ○ | | | | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方含む) | 令和7年 9月11日、10月2日、11月11日、12月16日 | - | 4日間(オンライン、通勤) | 1回 | 約15人(民間企業等からの参加者を含む) | - | 人事院 | | | | | | |
| 31 行政フォーラム | ○ | | | | | | | | 各府省の課長級以上の職員について、参加の容易な形式での研修機会を設け、様々な行政課題に関する講演、意見交換等を通じて研修員相互の啓発、理解等を図り、国民全体の視点から施策を行うための識見を高める。 | ・有識者からの講義 | 本府省課長級以上の職員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 希望・推薦 | オンライン(双方含む) | 令和7年 未定 | - | 2時間 | 6回 | (希望者) | - | 人事院 | | | | | | |
| 32 研修担当官能力向上研修 | | | | | | | | ○ | 研修企画・教育指導等の業務遂行に必要な基礎的情報の修得及び実践的な能力の向上を図る。 | ・研修企画や運営の品質向上、研修評価を高めるために研修担当者としてできることなどを主眼において、有識者から講義(詳細テーマは未定) | おおむね着手後1年未満の、研修企画又は教育指導の事務を担当する職員 | ○ | ○ | | | | | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方含む) | 令和7年 10月 | - | 1日 | 1回 | 40人 | - | 人事院 | | | | | | |
| 33 幹部に対する役割認識の徹底のための研修 | ○ | ○ | | | | | | ○ | 幹部職員が高い見識を持ち、国民の信頼を得ながら公正に職務を遂行できるよう、その役割認識の徹底及び倫理観・使命感の涵養を図る。 | 組織を牽引する立場として、組織のマネジメントを行うことを自らの役割として認識してもらおうとともに、認識した役割を実践に移す上のピントを得る | 本府省局長級官職への昇任者 | ○ | ○ | | | | | 対象者全員 | オンライン(双方含む) | 令和7年 9月 | - | 1日 | 1回 | 60人 | - | 人事院 | | | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| | 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | | |
|----|------------------------------|---------------|------|--------|------|---------|--------|----|----|--------|-------|-----|-----|-------|-----|---------------|--------------|-------|--------------|-----------------------------|---|------------------------------|----------------------------------|--|------------------|------|--|--|--|--|--|--|--|
| | | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | 本省 | 地方 | 役職別 | | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | | | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | 昇任時相談窓口等体験研修 | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 対象者全員 | 派遣研修 | 令和7年 9～11月 | 9～11月中に研修員派遣 | 半日 | 1回 | 100人 | - | 人事院 | | | | | | | |
| 35 | パーソナル・マネジメント・セミナー | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方向含む) | 令和7年 6月、10月 | 第1回:6月 第2回:10月 | 半日 | 2回 | 各回1,000人程度 | - | 人事院 | | | | | | | |
| 36 | 課長補佐級・係長級職員のためのマネジメントスキル基礎研修 | ○ | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | eラーニング・対面 | 令和7年 8月以降 | eラーニング研修:8～3月 第1回対面ロールプレイ研修:9～10月中旬の3日間 第2回対面ロールプレイ研修:12月中旬の3日間 | eラーニングは随時受講可能 ロールプレイ研修は半日 | eラーニングは随時受講可能 ロールプレイ研修は3日間×2回 | eラーニングは希望する府省の希望者(人数制限は基本的になし) ロールプレイは各回40名 | 人事院提供のLMS | 人事院 | | | | | | | |
| 37 | キャリア支援研修30 | | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 8月、11月 | 第1回:8月 第2回:11月 | 半日 | 2回 | 各回40人 | 政府共通インフォメーションボード | 人事院 | | | | | | | |
| 38 | キャリア支援研修20 | | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 7月、11月 | 第1回:7月 第2回:11月 | 1日 | 2回 | 各回30人 | - | 人事院 | | | | | | | |
| 39 | 各府省内キャリアコンサルタント養成研修 | | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方向含む) | 令和7年 講習:10～12月 試験:令和8年3月 | 毎週の講義のうち欠席が2回以上の場合は、試験の受験要件が満たされない | 講習:8時間 試験:2日 | 講習:10回 試験:1回 | 30人 | - | 人事院 | | | | | | | |
| 40 | メンター養成研修 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 4～5月 | 第1回:4月 第2回:5月 | 半～1日 | 2回 | 各回40人 | 政府共通インフォメーションボード | 人事院 | | | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| | 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | | | |
|----|--------------------------------|---------------|--------|------|--------|------|---------|--------|----|---|--|--|-----|------|-----|-----|-------|-------|------|----------|------------|-----------------|-----------------|--------------------------------|-------------------------------------|--------------|--------------------|-----------|-----|-----|--|--|--|--|
| | | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | | | | 本省地方別 | | | | | | | 役職別 | | | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | | |
| | | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | | | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | 実務経験採用者研修 | | | | | | | | ○ | 民間企業からの採用者に対し、「国民全体の寄せ書き」として求められる服務規律に関する知識や、公務員としての倫理観の徹底等を図るとともに、同じ立場の研修員相互の人的ネットワークの形成を支援し、公務員生活の開始を支援する。 | ・「仕事に対する達和感とその本質的背景」の対話式レクチャー ・「仕事に対する達和感とその本質的背景」のワークショップ ・具体的行動：中途採用者に求められる姿勢と行動、対話式レクチャー ・中途採用職員に求められる姿勢と行動)に関するグループ討議 | 本府省及び地方機関に勤務する民間企業等からの採用者 | ○ | ○ | | | | | | | ○ | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方向む) | 令和7年 7~8月、10~11月 | <本府省向け> 第1・2回：7~8月 第3回：10~11月 | 1日 | 5回(本府省向け3回、地方向け2回) | 各回50人 | - | 人事院 | | | | |
| 42 | 多様な人材の活躍のためのオンラインセミナー | ○ | | ○ | ○ | | | | | 多様な職員が能力を発揮できる職場環境を整備するため、各職場の人事管理・人材育成の責任を有する管理職員を対象に、ダイバーシティ・マネジメントの推進に向けた意識啓発を図る。 | ・有識者によるダイバーシティ・マネジメントに関する講演 | 本府省及び地方機関に勤務する管理職員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 希望・推薦 | オンライン(講義のみ) | 令和8年 1月 | - | 半日 | 1回 | 1,000人程度 | - | 人事院 | | | | | |
| 43 | 女性職員のためのキャリア支援研修(内閣人事局と人事院の共催) | ○ | ○ | ○ | | | | | | 女性職員の主体的・積極的なキャリア形成を支援するため、キャリア形成に関する知識の習得や相互啓発等による業務遂行能力・マネジメント・能力等の伸長、府省を超えた人材ネットワーク形成の機会等を提供する。併せて、それぞれの職場に応じたキャリア形成を支援するための個別のキャリア相談を実施する。 | ・キャリア形成における悩み ・自らのなりたい姿・働き方を考える ・セルフマネジメント ・先輩女性職員との懇談会 | 本府省に勤務する女性職員のうち、主に20歳台から30歳台の課長補佐級・係長級の職員である者 | ○ | | | | ○ | ○ | | | 希望・推薦 | 対面 | 令和7年 9月頃 | フォローアップ：12月頃 1.5日+フォローアップ1日 | 1~2回 | 約40人 | - | 人事院・局内閣人事 | | | | | | |
| 44 | 生涯設計セミナー60 | | | ○ | | | | | | 定年年齢が65歳に段階的に引き上げられることに伴い、定年を迎えた主に50歳台半ば以降の職員に対し、定年後の生活設計の必要性、再任用制度や公的年金制度などの知識や情報を付与することとともに、定年後の生き方に関する特別講演など、生涯設計を考える機会を提供することにより、定年後の生活への疑問や不安の解消を図り、職務に専念させることを目的とする。 | ・定年後を考える ・定年後の仕事の選択 ・定年後の収入と支出 ・まとめ | 職種及び役職を問わず、原則として50歳台半ば以降の、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者(暫定再任用職員(短時間勤務職員)を含む。(て希望する者についても、募集枠の範囲内で受けられる。) | ○ | | | | | | | | 希望・推薦 | 対面 | 令和8年 3月 | - | 2日 | 1回 | 約50人 | - | 人事院 | | | | | |
| 45 | 生涯設計セミナー50 | | | ○ | | | | | | 定年を迎えた職員に対し、定年後の生活設計の必要性、再任用制度や公的年金制度などの知識や情報を付与することとともに、生涯設計を考える機会を提供することにより、定年後の生活への疑問や不安の解消を図り、職務に専念させることを目的とする。 | ・定年後を考える ・60歳からの仕事の選択 ・定年後の収入と支出 ・まとめ | 職種及び役職を問わず、原則として50歳から50歳台半ばの、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者 | ○ | ○ | | | | | | | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方向む) | 令和7年 9月～令和8年2月 | - | 2日 | 17回 | 各回約50人 | - | 人事院 | | | | | |
| 46 | 生涯設計セミナー40 | | | ○ | | | | | | 職業生活及び人生の折返し点となる40歳台半ばの職員が、職業生活及び人生の半ばという早い時期から自らの将来の目標を明確にした生涯設計(ライフプラン)を考えるきっかけになると、職業キャリアの振り返りを行ふとともに、家庭経済及び健康管理に関する知識や情報を付与することにより、今後の職業生活及び個人生活の両面において疑問や不安の解消を図り、やりがいを持って職務に精励できる環境を整備することを目的とする。 | ・職業キャリアと生涯設計 ・健康管理 ・家庭経済 ・まとめ | 職種及び役職を問わず、原則として40歳から40歳台半ばの、各府省及び行政執行法人に勤務する職員で、各機関からの推薦を受けた者 | ○ | ○ | | | | | | | 希望・推薦 | 対面又はオンライン(双方向む) | 令和7年 8月～令和8年1月 | - | 1日 | 12回 | 各回約50人 | - | 人事院 | | | | | |

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

令和7年度内閣人事局・人事院研修計画

内閣人事局・人事院(令和7年8月現在)

| 名 称 | 分野 | | | | | | | 目的 | 内容・テーマ | 対 象 者 | | | | | | | | | 研修の種類 | 実施方法 | 実施時期(年月) | (実施時期等の補足) | 研修に要する時間／日数(回数) | | 予定人数 | アーカイブ・関連教材等の掲載先 | 問合せ先 | | | | | | |
|-----|-------------------------|--------|------|--------|------|---------|--------|------|--------|--|---|-------------------|-----|------|-----|-----|-------|-----|-------|------|----------|------------|-----------------|--------------|---------------|-----------------|-------|-------|--------------------|-----------------|-------|-----|--|
| | テーマ別(指導者養成含む) | | | | | | | | | 本省地方別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 役職段階別 | マネジメント | 人事評価 | キャリア支援 | 女性登用 | ダイバーシティ | ハラスメント | 健康管理 | サービス | 倫理 | 本省 | 地方 | 局長級 | 審議官級 | 課長級 | 室長級 | 課長補佐級 | 係長級 | 係員級 | その他 | | | | | (1回当たりの時間・日数) | (年度内に実施する回数) | | | | | | | |
| 53 | 倫理に関するWeb講演（本省及び地方職員向け） | | | | | | | | ○ | 職員の倫理意識のかん養と倫理保持の徹底を図るため、各府省の本省及び地方職員を対象として、公務員として求められる倫理について考察を深めることとともに、倫理感を醸成するための心がけや考え方に関する示唆を通じて、自らの倫理感や公務員倫理について考える機会を提供する。 | ・国家公務員に求められる職業倫理と倫理保持上の課題 ・不祥事を起こさない職場風土を確立するための取組 ・相談・通報の仕組みを機能させるための方策 ・高い倫理観・使命感の保持に向けた国家公務員に対するメッセージ（有識者による講演及びチャット等による質疑応答） | 全職員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方向含む) | 令和7年 12月頃 | - | 1時間程度 | 講演後、後日一定期間オーデマンド配信 | 約7000人 | - | 人事院 | |
| 54 | 60歳を控えた職員を対象とした講演会 | | | ○ | | | | | ○ | 国家公務員の定年が段階的に引き上げられ、豊富な知識・技術・経験等を持つ60歳以上の職員が、その能力をいかして活躍する重要性が高まる中、健康寿命の延びとともに、その能力を発揮できる機会と可能性を得た60歳以後も、自分らしく活躍するための気付きの機会を、60歳を控えた職員を含む全ての職員に提供する。 | 外部講師による講演会及びチャット等による質疑応答 | 60歳を控えた職員を含む全ての職員 | ○ | ○ | | | | | | | | ○ | 希望・推薦 | オンライン(双方向含む) | 令和7年 9月 | 25日(木) 13:30~ | 90分程度 | 1回 | 10,000人まで受講可能 | Youtube(学びのひろば) | 内閣人事局 | | |

※1 令和7年8月現在の計画であり、掲載内容については、今後、追加、変更又は削除が有り得る。

※2 各研修の詳細については、実施要領等により別途定める。